

平成 24 年度 シラバス	学年・期間・区分	2 年次 ・ 通年 ・ A 群	
	対象学科・専攻	機械, 電気電子, 電子制御, 情報, 都市環境デザイン工学科	
国語 II (Japanese II)	担当教員	松田 信彦 (Matsuda, Nobuhiko) 田中 智樹 (Tanaka, Motoki)	
	教員室	松田: 一般科目棟 3 階 (TEL: 42-9042) 田中: 図書館 2 階 (TEL: 42-9040)	
	E-Mail	松田: n-matuda@kagoshima-ct.ac.jp 田中: m-tanaka@kagoshima-ct.ac.jp	
教育形態/単位の種別/単位数	講義 / 履修単位 / 2 単位		
週あたりの学習時間と回数	[授業 (100 分)] × 30 回		
[本科目の目標] 近現代の様々な文章および古典を読む能力を高めるとともに、ものの見方、考え方を深め、進んで表現する態度を育てる。			
[本科目の位置付け] 現代文を中心に古文、漢文の各領域において、作者の意図するところを正しくくみ取り、より深い作品理解を目指す。一年次の内容を発展的に習熟させ、総合的な国語力の向上を図る。			
[学習上の留意点] 教材の中の様々な問題について自分の意見をもち、的確に表現できるようにする。常用漢字、重要語句を確実に修得する。また、授業に積極的に関わり、教師からの質問にも進んで答えるよう心がける。			
[授業の内容]			
授 業 項 目	時限数	授業項目に対する達成目標	予習の内容
【古文】			
1 随筆 枕草子 「春はあけぼの」	4	<input type="checkbox"/> 枕草子の作品及び作者の文学史上の価値・位置づけが理解できる。 <input type="checkbox"/> 古語の意味及び古文特有の表現を理解できる。 <input type="checkbox"/> 基本的な文法事項だけでなく、敬語の使い方が理解できる。	・教科書 P18-P19 を読み、作品や単語について調査しておく。
2 日記文学 更級日記 「あこがれ」	4	<input type="checkbox"/> 日記文学の重要性をふまえ、作品の価値を文学史上に位置付けできる。 <input type="checkbox"/> 基本的な文法事項及び修辭法を理解することができる。 <input type="checkbox"/> 内容を正しくとらえ、作者の心情を正確に理解することができる。 <input type="checkbox"/> 作品をとおして、当時の人々の生活・文化・風習を理解することができる。	・教科書 P50-P51 を読み、作品や単語について調査しておく。
【ブラクティカル日本語】			
3 第 I 部 文章作成の基礎 1 章～3 章	7	<input type="checkbox"/> 会話と文章の区別を理解できる。 <input type="checkbox"/> 考えを文字化することができる。 <input type="checkbox"/> 私的な文章と公的な文章の区別ができる。 <input type="checkbox"/> 事実と意見の相異点を理解できる。	・参考書ブラクティカル日本語 P7-P19 を読み内容を把握しておく。
--- 前期中間試験 ---		授業項目1～3について達成度を確認する。	
4 物語 竹取物語 「かぐや姫の昇天」	5	<input type="checkbox"/> 文学史における作り物語の位置づけ・価値を理解する。 <input type="checkbox"/> 古語及び、助動詞の用法等に注意して、全文の意味を理解する。 <input type="checkbox"/> 作品をとおして、当時の人々の生活・文化・風習を理解することができる。	・教科書 P34-P39 を読み、作品や単語について調査しておく。
【漢文】			
5 故事・史伝	2	<input type="checkbox"/> 漢文の訓読法を確実に理解し、故事に語られた内容を正確に理解できる。 <input type="checkbox"/> 史伝に表れた人物の描写に注意して、内容を理解できる。	・配布するプリントに沿って作品、語句について調査しておく。
【ブラクティカル日本語】			
6 第 I 部 文章作成の基礎 4 章～6 章	6	<input type="checkbox"/> 客観的な文章が書ける。 <input type="checkbox"/> 誤解の生じない文章を書くことができる。 <input type="checkbox"/> 自分の主張を明確に述べるることができる	・参考書ブラクティカル日本語 P21-P35 を読み内容を把握しておく。
--- 前期期末試験 --- 試験答案の返却・解説	2	授業項目4～6について達成度を確認する。 各試験において間違った部分を理解できる。	
>>> 次頁へつづく >>>			

[授業の内容]			
授 業 項 目	時限数	授業項目に対する達成目標	予習の内容
		>>> 前頁からのつづき >>>	
【現代文】			
7 評論「場所と経験」	3	<input type="checkbox"/> 漢字・語句を正しく読み書きし、またその意味が理解できる。 <input type="checkbox"/> 段落ごとに筆者の論旨の展開を追うことで、筆者の意見を理解できる。	・教科書 P36-P39 を読み、内容を把握しておく。
8 小説「山月記」	5	<input type="checkbox"/> 漢字・語句を正しく読み書きし、その意味が理解できる。 <input type="checkbox"/> 李徴が虎に変身するまでのプロセスを正確に把握する。 <input type="checkbox"/> 袁慆に訴える悩みの内容が、語るにつれてどのように変化していくかを理解し、それに対する袁慆の感想を対置させながら、李徴が真実に気づいていく過程を整理する。	・教科書 P22-P34 を読み、内容を把握しておく。 ・語句や漢字、表現について調べておく。
【ブラクティカル日本語】			
9 第I部 文章作成の基礎 7章～9章	7	<input type="checkbox"/> 文体統一の基本を理解できる。 <input type="checkbox"/> 読点の役割を理解し利用できる <input type="checkbox"/> 正しい引用により読み手の信頼を高めることができる	・参考書ブラクティカル日本語 P36-P50 を読み内容を把握しておく。
--- 後期中間試験 ---		授業項目7～9について達成度を確認する。	
10 評論「共生システム」	3	<input type="checkbox"/> 語句の意味・用法を理解し、漢字を正しく読み書きできる。 <input type="checkbox"/> 「共生」ということばを中心に、筆者の論理展開を理解することができる。	・教科書 P66-P72 を読み内容を把握しておく。
11 詩歌(詩)「永訣の朝」	2	<input type="checkbox"/> 作者についての正しい知識を前提に、作品の成立した背景を十分に理解し、文学史上の位置づけを知ることができる。 <input type="checkbox"/> 妹への深い愛情とその死が歌われていることを理解し、詩人の深い思いを読み取ることができる。 <input type="checkbox"/> 詩に用いられている方言の効果を考え、詩の世界を味わうことができる。	・教科書 P55-P60 を読み内容を把握しておく。
12 詩歌(短歌)「短歌」	2	<input type="checkbox"/> 和歌特有の表現・修辞を正しく理解し、作者の意図(主題)を理解することができる。 <input type="checkbox"/> 詩人の発想やそこに込められた思いを踏まえ、詩の世界を味わい、その表現性を十分に楽しむことができる。	・教科書 P61-P63 を読み内容を把握しておく。
【ブラクティカル日本語】			
13 第I部 文章作成の基礎 1章～9章の復習	6	<input type="checkbox"/> 不特定多数の人に自分の考えを明確に伝えることができるための、文章作成上の基本的ルールを理解し実践できる。	・参考書ブラクティカル日本語 P7-P50 までを読み内容を把握しておく。
--- 後期期末試験 --- 試験答案の返却・解説	2	授業項目10～13について達成度を確認する。 各試験において間違った部分を理解できる。	
[教科書] 精選現代文 筑摩書房 高等学校古典(古文編) 三省堂 ブラクティカル日本語文章表現編 おうふう [参考書・補助教材] 精選現代文 課題ノート 筑摩書房 / 高等学校古典(古文編) 課題ノート 三省堂 図説国語 東京書籍 / チャレンジ常用漢字 第一学習社、各種辞書			
[成績評価の基準] 中間試験および期末試験成績(50%) + 提出物・小テスト等の平常点 (50%) - 授業態度(最大 30%)			
[本科(準学士課程)の学習・教育目標との関連] 1-a, 2-a			
[教育プログラムの学習・教育目標との関連]			
[JABEEとの関連]			

Memo